

山 滝 校 区

	世帯数	男	女	計
大沢町	197	209	228	437
内畑町	630	744	752	1,496

令和元年10月1日現在
(岸和田市役所HPによる)

山 滝

発行所 山滝地区市民協議会
発行者 藤原修身
編集者 広報部会
編集責任者 白草雅也

ごあいさつ



山滝地区市民協議会
会長 藤原 修身

平成三十一年、令和元年度の山滝市民協議会の会長を務めさせて頂いております山滝連合町会長の藤原です。

山滝校区の皆様には、平素より町会活動や市民協議会の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

市民協議会活動は明るく住み良い地域作りを目的に、地域の皆様による自主運営に支えられ、各部会活動の運営を着実に推進して頂いています。また、本年より牛滝川一斉清掃は天候の安定した十一月の第三日曜日(本年は十七日)となりましたが多くの皆様の協力を頂きました。

福祉活動は社会福祉協議会の方と協力して、山荘茶屋・カフェ山滝や子育てサロン・いきいきサロン、マラソン実行委員会と協力しての山滝マラソンなど数多くのテーマを運営しています。体育活動はスポーツ推進委員並びに青少年指導員・青年団の方との協力で、スポーツカーニバルへの参加運営を進めています。

青少年の育成に関しては、小・中及び駐在所の方の協力を得て、夏季・冬季の研修会を実施し、情報交換を行い、子ども達の地域ぐるみでの育成を図っています。

人権活動は研修会への参加や地域での人権研修会実施、広報活動については広報誌編集・発行等の活動を実施しています。

尚、昨年皆様のご協力で、閉鎖の危機を乗り越えた山滝プールの一般開放は、本年も町内や他町の年配者に応募頂きましたが、人員不足が生じ、弊職と、前期稲葉町会長で緊急対応しています。今後安定的な人員確保のために、高校生、大学生並びに時間に都合の付く大人の方で、男女問わず応募頂ければ幸いです。

最後になりましたが、山滝校区の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

下出青年団



団長 辻 康希



平素は、青年団活動にご支援並びにご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この一年間、下出町青年団の団長として、団員と共に多くの活動に取り組んできました。スポーツカーニバル、夜警、薬剤散布、山滝地区マラソン等様々な行事に積極的に参加し、地域の皆様との関わり合いを大切にして参りました。これからも地元の発展に協力出来るように取り組んでいきます。そして、町の皆様のご意見を取り入れ、町のすべての方々が楽しめることができるように、青年団は一生懸命活動していきたいと思っています。

この一年間、団長をさせて頂き、改めて町内のたくさんの皆様に青年団は支えられていることを感じる事ができました。

多くの皆様にご迷惑をお掛けした場面も多々あったことと思いますが、青年団にご協力を頂いたすべての皆様に感謝の気持ちを伝えたいと思います。一年間、私達青年団を支えて頂き、本当にありがとうございました。

最後になりましたが、今回の広報発行に際し、山滝地区の皆様にご多大なるご支援を賜りましたことをこの場をお借りし厚く御礼申し上げます。

内畑町青年団



団長 林 直基

平素は青年団活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、この度台風19号により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

私はこの一年間、内畑町青年団の団長として団員と共に様々な行事に取り組んで参りました。一年間の行事を通じて、地域の皆様と関わり、皆様のおかげで多くの経験ができたことを嬉しく思っております。

十月の祭礼では、町会をはじめ、町民の皆様方のご理解・ご協力を得て無事に大成功を収めることができました。今年度の祭礼は町内曳行はもろんのこと、新規コースである包近町での合同曳行を行い、大変盛り上がりました。また19年ぶりの大澤町への訪問で、年配の方が涙を流して喜んでおられる姿を見て、これが本来の祭礼のあるべき姿だと感じることもできました。

「令和」という新たな元号を迎え、新時代の幕開けにふさわしい内畑町らしい祭礼をすることができました。

この一年間で内畑町の団結を感じ、私自身も青年団団長として取り組めたことを誇りに思い、感謝の気持ちでいっぱいです。



ばいです。これからも青年団は丸とって頑張る所存です。ご指導・ご協力の程、宜しくお願い致します。

大澤町青年団



団長 矢野 敬大



平素は、青年団活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この一年間、大澤町青年団の団長として様々な活動に取り組んできました。夜警、バーベキュー、薬剤散布等、これも地元の皆様のご協力のおかげでこまに進めていくことができました。

また、盆踊り・祭礼では地域の皆様、各団体の諸先輩方、さらには近大泉州高校の皆様のご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

私自身も、大澤町青年団の団長という大役をさせて頂き本当に感謝しております。私達青年団は、まだまだ至らぬ点が多々あることかと思いますが、今後ともご支援・ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

願ひ申し上げます。

最後になりましたが、今回広報発行に際し、各町の皆様に多大なるご支援を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。一年間本当にありがとうございました。

山滝青少年指導員協議会



校区長 河上 英樹

平素は、山滝校区青少年指導員協議会にご支援並びにご協力を賜り厚くお礼申し上げます。一昨年度から引き続き校区長をさせて頂くことになりました。これから2年間、青指メンバーと協力していく所存です。宜しくお願い申し上げます。

今年度も、五月の市民フェスティバルから、青少年指導員としての活動がスタートしました。岸和田市青少年指導員協議会として、毎年餅つきを行っております。これらの際は、立ち寄って頂けたら幸いです。

六月に危険箇所事故防止活動として看板の清掃や新しい物に付け替えを行いました。

七月は昨年に引き続き内畑駐在の玉城様を講師に迎え、夏期区別研修会を行いました。

又、夏休み期間中、大沢駐在・久保様、内畑駐在・玉城様と校区内の夜間パトロールを行いました。この校区には、夜間徘徊する青少年を見る事はありません。親御さんの教育が行き届いている証拠かと存じます。今後共、宜しくお願い申し上げます。

年末のパトロールなど今後も青少年指導員としての活動が続きますが、全員で力を合わせ、協力し頑張っておりますので、今後共、ご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。

山滝市民協広報
第20号編集委員

- 白 草 雅 也
(辻堂町会 副会長)
- 池 田 浩 幸
(辻堂町会 会長)
- 溝 端 悦 規
(事務局 事務局長)
- 十 川 隆 広
(上大沢 青少年指導員)
- 椎 木 直 子
(下大沢 子供会役員)
- 坂 本 育 代
(下大沢 子供会役員)
- 岡 本 香 代 子
(内畑町 婦人会 書記)
- 西 野 裕 佳 子
(山滝中学校 PTA副会長)
- 後 藤 良 輔
(下出 青年団 副団長)

安全・安心なまち
山滝地区を目指して

大沢町駐在所



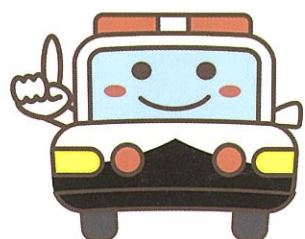
久保 俊介

平素より地域の皆様には、駐在所並びに警察活動にご理解とご協力いただき、誠に有難うございます。
昨年9月の台風21号に伴う被害の際には、町会、消防団を始めとした地域の皆様のご協力により、人的被害や大きな交通事故の発生を防ぐことができました。心から感謝申し上げます。

近年の豪雨の現状は我々の想像を超えるものがあり、山間部である山滝地区においては、特に土砂災害が懸念されます。私どもとしましては、災害発生に対して万全に備え警察組織一丸となって、皆様の安全の確保に努める所存でございますが、皆様も、自身の安全を第一に考え、移動（避難）が可能な状況であるうちに、市役所が開設する避難所や別居親族宅などへ避難を実施していただくようお願い申し上げます。

一方、治安面では大沢町におきましては、オレオレ詐欺などの特殊詐欺の電話が掛かってきた、車のバッテリー盗難、不法投棄、盗難車両の乗り捨てなどの発生があり、犯罪者が町内を出入りしている現状もあります。よって、防犯意識を高く持ち、犯罪の未然防止に努めていただきたいと思います。

今度とも、内畑駐在所と連携を密にし、山滝地区の安全のために職務を全うしていく所存でありますので、引き続き警察活動にご協力のほど、よろしく申し上げます。



内畑町駐在所



玉城 元気

平素より地域の皆様には内畑駐在所の活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、内畑町内において、依然として特殊詐欺と思われる不審な電話が多数かかってきています。

次の内容の電話がかかってきた場合には注意が必要です。

●息子を名乗り「電話番号が変わった」「お金が必要」などの電話
この様な場合には、一度電話を切断し、息子さんに電話をかけ直して確認をして下さい。（その際に「電話番号が変わった」等と言われても、必ず息子さんが以前から使っている電話番号にかけるようにして下さい。）

●警察官を名乗り「犯人の名簿に名前がある」「キャッシュカードが悪用されている」などの電話
市役所職員を名乗り「還付金がある」「年金の未払い分がある」「高額医療費の払い戻しがある」などの電話
この様な場合には、一度電話を切断し、警察や家族、知人に相談してください。

●息子を名乗り「電話番号が変わった」「お金が必要」などの電話
この様な場合には、一度電話を切断し、息子さんに電話をかけ直して確認をして下さい。（その際に「電話番号が変わった」等と言われても、必ず息子さんが以前から使っている電話番号にかけるようにして下さい。）

そして、被害に遭わないために「現金・キャッシュカード」を「振り込まない・送らない・手渡さない」を守り、「暗証番号は絶対に教えない」ようにしてください。

また、ご家族の方も「自分の親は大丈夫」と油断せず「こまめに連絡をとる」「合言葉を決める」「防犯機能付きの電話機に変更する」等被害に遭わないように努めてください。

これからも、大沢町駐在所と連携し、安全安心な山滝地区の実現に向けて邁進していきますので、ご協力よろしくお願いいたします。

山滝小学校・幼稚園



校長 辻下 辰巳

生きる力の育成のために

平素は、山滝小学校・幼稚園の教育活動にご理解とご支援を頂きまして、誠に有難うございます。

特に、各町の子どもの安全見守り隊の方々には、暑い日も寒い日も毎日登校時の見守り活動を行って頂いています。また、読み聞かせボランティアの方々には、毎月お話を聞いて、本の読み聞かせを行って頂いています。さらに、各町の老人会の方々には、山滝つ子祭りの際に、昔遊びを教えて頂いています。地域の方々には、様々な面で子ども達を見守り、支えて頂いています。心より感謝申し上げます。

さて、来年度より、新学習指導要領が本格的に実施されます。今回の改訂ポイントには、情報化やグローバル化など急激な社会的変化の中でも、子ども達に未来の創り手となるために必要な知識や力を確実に備えることのできる学校教育の実現です。そのために、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業を改善していきます。また、三年生から外国語教育やプログラミング教育を始めます。さらに、道徳を教科化し、「考え議論する」道徳を実施します。

しかし、将来どんな社会になっても、子ども達に主体的に「生きる力」を身につけさせるためには、家庭や地域の教育力が絶対に必要です。今後、学校と手を携えて、子ども達の健全育成にご協力頂きますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。



山滝中学校



校長 瀧 俊彰

も変わってきましたが、縦割り活動で3年生が中心となり下級生を引っ張り、助け、教え、励ます姿を見て昔と同じだいたいへん感激しました。三年生の姿を見て次は自分達の番と下級生は感じてくれたことでしょうか。三年生の下級生に対する奉仕の気持ちと下級生の三年生に対する感謝の気持ちがつながり、脈々と受け継がれている山滝中学校の良き伝統であると思います。

二学期も体育祭が行われました。体育祭も三学年が縦割りで行われました。小規模校で少ない生徒数ですが、からでできる縦割り活動などの『特色のある教育活動』を通じて多くのことを学ぶと同時に素晴らしい中学校の思い出を全員で作ってほしいと思います。

近畿大学泉州高等学校
ごあいさつ

校長 牧本 英男

地域の皆様には平素より本校にご理解を下され、またご協力を頂いています。有り難うございます。

特に登下校時には大型バスが周辺道路を通行して、ご迷惑をおかけしております。本校の保護者の通行も含めて安全な運転を心がけてますので、ご理解をお願いいたします。

また、本校が実施する行事である文化祭、体育祭、桂ざこば師匠による芸術鑑賞会などに多数の皆様のご来校を頂き、有り難うございます。

また時には本校生徒がだんじり祭りに参加させて頂いたり、清掃活動にお招き頂いたりしております。お役に立つかどうか分かりませんが、地域に根差し、皆様に喜んで頂ける学校を目指して取り組んでおりますので、引き続きご指導をお願いいたします。

現在本校の周辺では、岸和田市の丘陵地区再開発に伴って府道と市道の整備が進んでおります。愛菜ランド方面からの通行が容易になると伺っており、将来的には本校への利便性が向上すると共に、現在の通学ルートや車両通行ルートの軽減が期待されます。今後の進み具合を楽しみにしております。

人口の減少と、社会の大きな変化が話題となり、本校の高校生も未来

「教育キャンプ」に思う

本年度4月に着任した校長の瀧俊彰です。平素より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。新任教師として山滝中学校に赴任したのが三十八年前で、二十四年ぶりに再び校長として本校で勤務することに強いご縁と喜びを感じています。

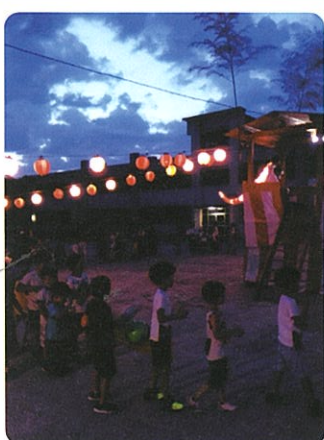
さて、新任当時から行われていた教育キャンプが本年度も五月に実施されました。当時は夏休みの暑い中、三年生がテントをかついで葛城山に登山してテントを設営し、山頂で宿泊しました。その後、順番に一年生、二年生が宿泊し、二年生がテントを撤収して片づけるという形でした。当時の三年生の代表の「感謝と奉仕の気持ちでキャンプを成功させよう」という言葉が今も忘れられません。社会の情勢の変化により実施の形態



に対して不安を抱えているかと思われ、泉州の地は家族のつながりが深く、子どもがしっかりと地域に守られる土地柄でありますので、これからの皆様のご理解を得て、社会に貢献できる人材を育成したく存じます。引き続きご指導をお願い申し上げます。

山滝子ども会

会長 山口 英寿



平素より山滝子ども会の活動にご理解とご協力頂きまして有難うございます。

令和元年も去年同様、中学生全員に進学・進級祝いとして、クオカードを進呈しました。6月の創立記念行事は、子ども達の安全面を考慮し、恒例のキッズニア甲子園に決定し、多数の保護者の参加もあり、バス3台を貸し切り行ってきました。子ども達がそれぞれのコーナーで楽しむ姿が印象的でした。

夏休みに入ってからラジオ体操をしました。例年より早い時期の開催にもかかわらず、朝早くから大勢の子ども達が参加してくれました。盆踊り大会では、コイン落としや、スパーボールすくいを行いました。また盆踊りは婦人会や青年団の皆様と一緒に楽しく踊ることができました。

10月にはだんじり祭り、11月には岸和田スポーツカーニバルに参加し、12月にはクリスマス会、3月には6年生のお別れ会などを予定しております。山滝地区に住む子ども達が、こうして様々な行事を通じて仲間達と楽しい思い出を作れるのも、いつもご協力頂いております保護者の皆様や、地域の皆様のおかげです。

残りの行事も、子ども達の安全を最優先に考え、良い思い出になるよう子ども会役員一同、精一杯努めて参りますので、皆様の温かいご指導ご協力をよろしくお願い致します。

内畑町婦人会

会長 藤原 美保

平素は、婦人会活動にご支援、ご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

毎月第三土曜日の資源ゴミの回収におきましては、皆様のご協力を頂き、婦人会活動の大きな支えになっており、町内の皆様には大変感謝しています。今後ともご協力を頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

今年度は、六月中旬に最初の行事として、岸和田観光様のお世話になり、京都方面への親睦会としてのバスツアーを行いました。

藤森神社で満開のあじさいを観賞し、お昼は京都センチュリーホテルで、ランチバイキングを堪能しました。

午後は、京都水族館と京都鉄道博物館に行き、色々な展示物を見学し、童心に戻った気分になり大変楽しい時間を過ごす事が出来ました。

八月は盆踊り大会に参加させて頂きました。また、九月には皆様のご協力を頂き縫って頂いた涎掛けを地蔵尊に奉納し、無縁墓地供養塔の法要に参列させて頂きました。

また、十一月にはスポーツカーニバル、そして例年七月に行われてい

た牛滝川の一斉清掃が今年度は、十一月に行われる事になり協力させて頂きました。

一月には山滝地区マラソン大会のお手伝いをさせて頂く予定です。最後になりましたが、私達婦人は各種団体と連携し、行事を通して皆様方のお役に立てる様、努力して参りたいと思います。

今後とも温かいご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



大沢町婦人会(下大沢)

会長 西川 仁見

平素は、大沢町婦人会活動にご理解ご支援頂きましてありがとうございます。

婦人会活動と致しまして、年に数回ですが季節を感じながら神社の清掃奉仕をさせて頂きます。六月に入ると大沢山荘にて、ミシンを使い無縁塔の涎掛けを大、中、小と分けて縫い、七月に奉納させて頂いています。

秋を迎え祭りが終わると、来年の千支の色紙額作りを行いました。楽しくおしゃべりをしながら細かい作業になりますが、作品が出来上がると思ふ笑顔になります。

十二月には、新年の準備として葉牡丹の寄せ植えを作ります。

会員数は少人数ではありますが、様々な行事を通して、地域の皆様のお役に立てるように努力をして参ります。今後ともご支援ご協力の程よろしくお願い致します。

大沢町老人クラブ

会長 椎木 隆夫

大沢町老人クラブの椎木です。日頃は、老人クラブ運営にご協力頂き誠にありがとうございます。大沢校区は大沢第一・大沢第二クラブの2つからなっており、総員で136名(9月時点)であり、活動は一緒に参っております。主たる活動は、3校区(大沢・内畑・東葛)グラウンド大会、大沢校区グラウンド大会・クロリティ大会、カラオケ大会です。これらの大会は、市からの補助金で賄っております。私は、クラブの会長になるまで活動に参加しませんでした。が、グラウンドゴルフ・クロリティは結構楽しいものです。又、最近新聞誌上でもグラウンドゴルフは高齢者には向いている運動だと紹介されておりました。又、休憩の憩いの時間もあるので、未経験の方もどうぞ参加されてはと思います。

さて、老人クラブの問題は、会員数はかなりいますが、活動に参加している人数は20、30人です。又、今まで参加していた方もいろいろな故障等により不参加となりつつあります。尚、最近では70歳前後まで働く人が増えていて、若い入会者が少なくなっています。この傾向は市内各老人クラブでも同じ傾向にあるようです。大沢大学では、毎月講師をお呼びして色々と勉強しておりますので、もっと沢山の方に入会して頂き、活動に参加して頂きたいと思っています。



無縁仏の法要

内畑老人クラブ

会長 赤坂 勇



この度、内畑町老人クラブの会長を務めさせて頂きます。山口南部町の赤坂です。二年間、役員の皆様、老人クラブ会員の皆様と冬行事を楽しくやっていきたいと思っています。さてこれまで、私自身が老人クラブの一員として活動している事を振り返ってみますと、様々な行事を通じて大勢の仲間が出来、互いの健康を気遣いながら、元気で充実した日々を過ごす事が出来ていると実感しています。

内畑町では、人口の1/3が老人会員数です。最近、高齢者交通事故が多発しています。ブレーキとアクセルの踏み間違いや、逆走してしまうなど、車を利用する場合、皆様もくれぐれも気をつけて運転して下さい。今後とも、老人クラブにご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



主任児童委員 中務 みき

子育てサロン「やまたき」は毎月一回、山滝幼稚園で開催しています。去年で十年、今年から一回りして一年目、スタッフ一同、気持ちを新たにがんばっています。ボランティアのスタッフも開催当初からの人達が多く感謝しています。

サロンは季節に応じたいろんな取組をしています。子どもの日にはこのほり作りを、夏のプール遊び、秋のわらびもちやさんごっこ。冬のクリスマス会。お正月、節分、ひなまつりコンサートとひなあらし、幼稚園のお兄ちゃんお姉ちゃん達も手伝ってくれ、みんなで楽しんでいきます。

公立幼稚園の三才児保育が三年目

を迎え、実施できていない山滝は山直北幼稚園へ越境の型で通園しているお友達もいます。四才児五才児を山滝幼稚園に通園する事が目的で、山直北幼稚園へ毎日、お母さん達が送り迎えをがんばっています。山滝幼稚園でも三才児保育が出来ればと切に願っています。

その他、園庭開放「びよちゃん広場」三才児体験保育「わくわくダック」又保育終了後の「アフタースクール」も充実しています。小学校の学童保育「ちびっこホーム」(延長6時30分まで可能)も実施され働く親達の就労支援になっています。

沢峯親睦会の登校支援も感謝しています。又今後小学校より山手の地域の登校支援も考えねばと思います。又、下校時の見守りを考え、下校時に門先でのそうじ等の用事をするのも一つの考えだと思います。

子ども達は「地域の宝」です。地域の子ども達が健やかに成長できるよう、みんなで応援支援していきましょう。



山滝地区マラソン実行委員会 第8回山滝地区マラソン大会

来月1月5日(日)に、第8回山滝地区マラソン大会を開催致します。参加者以外に毎回100名以上の各団体の皆さんが大会運営・警備に協力しており、安心して楽しく走って頂けます。

当日は例年同様、炊き出しの豚汁を用意し、また参加者・応援して頂

いた方、全員を対象とした大抽選会を予定しています。前回は約200名の皆さんが参加して頂きました。この大会を楽しみにしている地域の皆様方が参加して良かったと思つて頂ける大会にしていきたいと思っています。

地域の話題 近大泉州高校野球部

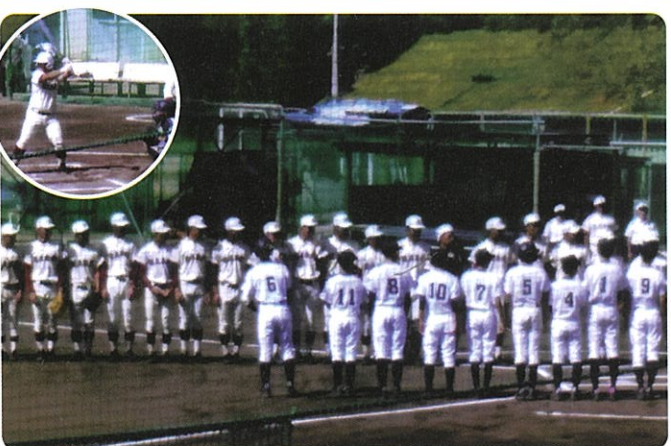
「念ずれば花開く」のスローガンの下、野球部は今年創部44年を迎えることになりました。甲子園には春一回、夏一回の出場をしています。

今年も春の大会では強豪大阪桐蔭と対戦し、敗れはしたものの9回まで同点と健闘し、また夏の大会では優勝候補の大体大浪商に勝利しています。

日々練習して鍛え上げている素晴らしい選手達に加え、清水監督の試合運びの采配のうまさも強いチームの勝因となっています。

この野球部の皆さんですが山滝地区にも貢献して頂いており町内清掃をはじめ市民協会の行事参加、また祭礼時には青年団の一員として参加して頂き、地車曳行の大きな力となっており今やわが校区には欠かせない存在となっています。

これからも野球部の皆さんを、地域一体となって応援していきたいと思っています。



環境部会



部会長
井出 英治

平素は山滝地区市民協議会環境部会の活動に對してご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。毎年七月に予定していました牛滝川・松尾川一斉清掃は二年間台風・悪天候の影響で中止となりました。牛滝川・松尾川を守る幹事会では、七月の暑い時期に実施するのではなく秋も深まった時期にする方が良いのではないかと、今年から十一月の第三日曜日に実施されることで決定いたしました。(今年は十一月十七日に実施)今後とも地区の環境美化に對しご協力のほど宜しくお願い致します。

岸和田市の昨年度「不法投棄陳情件数」については百十六件にも及んでおり山滝地区では八件の受付件数となっております。防止対策としては五月三十日(ごみゼロの日)から六月五日(環境の日)までを「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」と設定し、国、都道府県、市民等が連携して監視活動や啓発活動を一斉に実施しています。昨年度は六月・八月の各月二回の不法投棄防止および防犯夜間パトロールが延べ百一名の参加者で実施されました。ちなみに昨年度の不法投棄物合同撤去搬送量は可燃物・不燃物合わせて百八十kgであり、二十九年度より千五十kgも減っております。二十九年度は千二百三十kgこれは少し安堵される場所です。今後とも景観や文化景観を損なわず美しい山滝地区を守っていただくためにご協力のほど宜しくお願い致します。



人権啓発部会



部会長
河野 博司

平素は皆様方には人権啓発部会の活動に、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

人権とは、「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」であって、だれにとっても大切なもの、日常の思いやりの心によって守らなければならないものです。

さて私たちの周りには子ども、高齢者、障がい者、女性、外国人等に対するさまざまな人権問題が存在しています。気づかないうちに相手の人権を侵害し、また周りの人が人権侵害されているのに、無関心でいることがあるのではないのでしょうか。

最近の社会は様々なストレスや環境の変化により、自分のことだけでなく精一杯になり、周りの人を思いやるのが難しくなっているのが実態です。それが弱者に対するいじめや虐待に繋がってしまっていると思われまふ。

岸和田市では各地区で人権問題研修会が開催されています。本年度の山滝地区人権問題研修会は、十一月一日(金)に開催されました。内容は母からの虐待により悩む主人公が「ほんの少しの冒険」をきっかけに、新たな価値観に気づいて、成長していく姿を描いた「君が、いるから」のDVDを鑑賞しました。

山滝地区においても、この機会に身近な人権問題について今一度考え、共に学び地域に密着した人権啓発活動を推進していくことが大事であると思っております。

今後共、皆様方のご協力とご支援をよろしくお願い致します。



福祉部会



部会長
大務 恒雄

平素は、市民協議会福祉部会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年度九月に「やまたき地区福祉だより」創刊号を発行しました。今後、年二回発行して配布してまいります。活動報告・行事のお知らせ・皆様方にお役に立てる記事を記載し配布してまいりますので、ご愛読よろしくお願い致します。

七月に岸和田市社会福祉協議会に於いて、研修がありました。その内容を一部紹介します。「福祉」は、よく【⑤だんのくらしの①あわせ】であるといえます。しかし、何を幸せと思うかは、人によって様々な感じ方があります。そして、誰もが「自分の幸せ」を願っています。だからこそ、「他人の幸せ」も大切にすることが求められます。「福祉」とは、自分のことだけでなく、周りの人も大切に思い、一人ひとりそれぞれの人の考え方、生き方を尊重し、「共に生きる力」を培うことであるといえまふ。

今期中に「山滝地区住民アンケート」に取り組む予定です。山滝地区をさまざまな世代の人にとって今よりもっと暮らしやすいまちにしていくため、地区内の諸団体のご協力のもと、これからのまちづくりに必要な仕組みを考えます。皆様一人ひとりが、町にどんな思いがあり、どんなまちにしたいか、普段の生活で何に困っているかなどを総合的にとらえ、今後のまちづくりの発展に生かしていこうと考えています。大変恐縮ですが趣旨に賛同頂き、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

山滝地区住民アンケートに取り組む予定です。山滝地区をさまざまな世代の人にとって今よりもっと暮らしやすいまちにしていくため、地区内の諸団体のご協力のもと、これからのまちづくりに必要な仕組みを考えます。皆様一人ひとりが、町にどんな思いがあり、どんなまちにしたいか、普段の生活で何に困っているかなどを総合的にとらえ、今後のまちづくりの発展に生かしていこうと考えています。大変恐縮ですが趣旨に賛同頂き、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



文化体育部会



部会長
西野 康男

平素は、市民協議会文化体育部会の活動に對し、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年も文化体育部の行事である、市民スポーツカーニバルが開催されました。出場選手が一丸となり頑張っている姿にテント内に集結した老若男女も、応援に力が入りました。頑張ってくれた選手の皆様、応援にかけつけてくれた皆様ありがとうございました。また、部会役員の皆様にも、準備等ご協力頂き、本当に有難うございました。

スポーツを通じて、健康増進や体力向上となり、明るい地域社会の形成につながっていくものと思ひます。今後とも、皆様のご協力ご支援をお願い致します。

青少年部会



部会長
白草 利彦

平素は市民協議会青少年部会の活動に、ご理解とご協力を頂き有難うございます。

今年度の活動といたしましては、夏季研修会として「児童の安全確保のための防犯・防災対策」のDVDを視聴し、各種団体の代表からは大変貴重な情報もいただき、多くの皆様にご参加をいただきました。また、冬季研修会についても各関係団体、各関係機関と情報交換を

● **本年度 スポーツカーニバル 結果報告** ●

綱引き・・・予選敗退

ゴーゴームカデ・・・決勝5位

校区対抗リレー

女子の部・・・決勝7位

男子の部・・・決勝8位

●

し、有意義なテーマを考えて参りました。青少年問題を考える際には、大人の視点ばかりでなく、青少年たちの視点も重要であると思ひます。青少年を巻き込み、青少年が主体となり、自らの問題として考え、取り組むような機会をより多くすることも大事ではないかと考えています。

今後とも、皆様方のご協力とご支援をよろしくお願い致します。

山滝防犯協議会



会長
中野 博行

平素は、防犯協議会にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

防犯協議会には、内畑六町会の内から各二名ずつ役員を選出していたが、内畑町12名と大沢町の5名の役員さん計17名で活動させていたにしております。内畑町の役員さんは内畑駐在の玉城駐在と活動を一緒にさせていたにしておりますが、内畑町の治安も思っていたよりも悪い事に気付かされました。

今年に入り、月に1回ないし2回は、何か犯罪が発生していると聞きました。

空き巣や盗難の被害や、夜の遅い帰宅の場合、ひったくりや暴漢の被害を受ける恐れもありうる為、各ご家庭で気を付けてください。

又オレオレ詐欺もいまだに続いており、手口が今まで以上に巧妙になって来ています。ご家族で十分に注意するようにして下さい。

防犯協議会では、駐在所と連携をして、地域住民がお年寄りや子ども達を守り、安心して生活出来るように二ヶ月に一回のパトロールや、お盆のパトロール、年末の特別警戒などを行っておりますが、これらの活動だけでは限りがあり、町民の皆様のご協力を頂き、少しでも犯罪の多い町作りを目指して活動させていきたいと思ひます。

防犯に関するご相談等ございましたら、各町の防犯委員までお気軽にご相談下さい。

山滝地区市民協議会



事務局長
溝端 悦規

元号が平成から令和に変わり、早いもので令和元年も残りわずかとなりました。山滝地区の皆様方におかれましては、今年も市民協議会の各部会活動にご理解ご協力を賜り誠に有難うございました。

さて、近年、少子高齢化問題が大きく取り上げられておりますが、市が提供された資料によりますと、わが山滝地区の人口推計ですが、平成28年時点の人口が2066人であったのが、30年後の令和28年には、ほぼ半数の1000人程度まで減少し、65歳以上の高齢者がその約半数を占めると予想されております。それは、これから将来、山滝地区はどうなるのでしょうか。空き家の増加、農地の耕作放棄地や未管理の山林の増加、防災力の低下、祭りや地域行事の維持が困難に・・・他にも様々な問題が危惧されます。これらの問題は近い将来間違いなく起きることです。今こそ、「どうなる」から「どうする」という考え方に転換していく必要があると思ひます。地域住民同士が、強いつながりを持って支えあい、一人一人が自分のできることで、地域の一員としてすべきこと、行政にお願いすべきことをより明確に自覚しなければなりません。そのためには、市民協議会の活動を通じて「地域力」の強化が、今後、大変重要になってくると思ひます。

今後引き続き、山滝市民協議会の活動に積極的に参加いただき、また、皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

最後になりますが、これから寒さが増し、年末ご多用の折ではございますが、健康には十分お気をつけてお過ごしください。